

オーストラリア研修で学んだこと

1) パースでの生活

パースという場所は、天気や気温も高く、日本の冬とは全く違った気候で、花粉もなく、過ごしやすい環境でした。

最初はこういった日本語が通じない場所で三週間もやっていけるのかと不安になり、オーストラリアに着いた翌日、熱で倒れてしまいました。それも数日経つとこの生活にもだんだん慣れてきて、初めにあった緊張も無くなりました。

通学はバスや電車を乗り継ぎして、約一時間ぐらいかかります。パースの景色はどこも綺麗で、毎日の通学が楽しかったです。放課後はショッピングモールに寄って買い物をしたり、ファストフード店に行ったりしました。

休日はフリーマントルという、有名な港町の観光地に遊びに行きました。港町ということで、潮風が気持ちよく、過ごしやすい場所でした。港町ということで魚介料理が美味しかったです。



シーフードパスタ。



Hungry jack's のバーガーとコーラフロート (1\$)

おすすめです。

2) 英語研修プログラムに関して

事前に英語のテストをして、その成績によって2～3人ずつクラス分けされました。

ELICOS class ではクウェートや中国など、色んな国の人が英語の勉強に来ていました。授業で使う言語はもちろん英語で、英語以外の言語を話すことは禁止されていました。授業での質問も英語で尋ねるので、頭の中で英文を組み立てるのでとても勉強になりました。色んな国の人達とコミュニケーションを取る事は、自分の中でとてもいい経験になりました。



ELICOS class のクラスメイト。



大学にはこんな広い広場もありました。

午前中は ELICOS class で英語の勉強を受け、午後はボランティア活動や、動物園や美術館へ行ったりしました。中でも一番印象に残ったのは、キングスパークという自然公園へ行き、そこで様々な植物を見た事です。日本では見る事が出来ない植物や景色を楽しむ事が出来ました。



キングスパークからの景色。絶景でした。

3) ホストファミリーのこと

自分がお世話になったホストファミリーは、以前にも何度もホストファミリーの経験があったそうで、とても優しい対応をしてくれました。

最初の一週間は緊張と英語に慣れていないのもあって、コミュニケーションを取るのが難しかったです。最初のうちはジェスチャーで何とか対応をしていましたが、次第に話せるようになり、言葉が通じると嬉しくなりました。

朝食はコーンフレーク、昼食はサンドイッチを作ってくれ、夕食はラム肉のステーキや、ミートソースパスタ等、色んな物を作ってくれました。こっちの味付けは日本と比べて大味でした。外国の食事はとても量が多く、最初は完食することも難しかったですが、一週間も経つと胃袋が大きくなって間食までするようになりました。

夕食後は一緒にドラマや映画を見て、感想を言い合ったりしました。なるべく多く英語を喋りたいので、こういう所から積極的に会話をするようにしました。海外のドラマは英語字幕を映しながら見て、そこでも少し英語の勉強になりました。

毎週木曜日にホストファミリーの方がパブに連れて行ってくれて、そこでビールやフィッシュアンドチップスを楽しみました。



想像以上に大きかったです。

4) 研修前と研修後とで自分自身が変わった点、発見したこと

この研修を終えて、外国語の重要さ、を改めて実感しました。なぜなら、英語をもっと勉強していれば、ELICOS class やホストファミリーの方とももっとコミュニケーションがとれたと思うし、オーストラリアでの生活もより楽しめたと思ったからです。やはりこれからは外国語を使いこなせなければいけないと思いました。また、研修前と比べて、英語を話す事によって、少しだけ積極的に会話が出来るようになりました。

今までは日本にいて狭い視野で物事を見ていましたが、海外に出て勉強をしてから、改めて世界は大きいという事を味わいました。世界の広さに比べたら、自分の悩みなどちっぽけなものだと思いました。パースで勉強できて本当に良かったと思いました。

5) 英語研修の経験を今後どう生かすか

オーストラリアでの三週間は、勉強も観光も、どれもとても充実した時間でした。最初の頃は何度かホームシックになり不安もありましたが、最後はもう少しオーストラリアに残りたい気持ちもありました。

英語研修を経験して、海外の仕事に興味を持ちました。もっと色々な国を回ってみて、色々な事を体験してみたいと思いました。今後も英語の勉強は欠かさず、常に精進していきたいと思いました。

